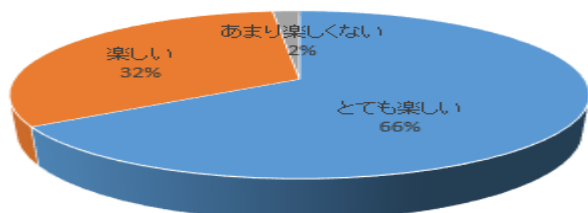


令和4年度 外国語に関するアンケート調査結果

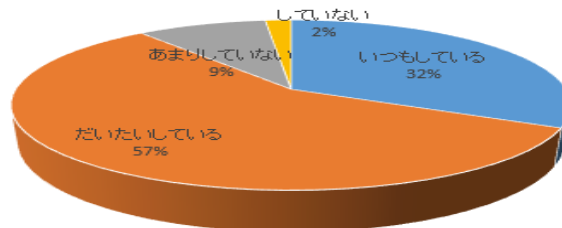
天草市立天草小学校

①外国語科の授業は楽しいですか？



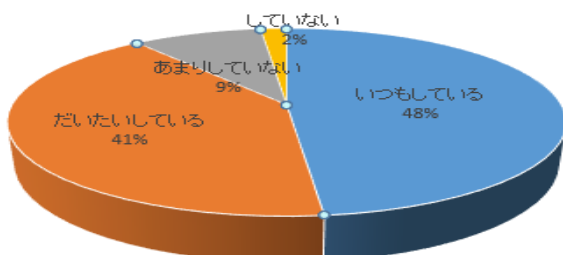
■とても楽しい ■楽しい ■あまり楽しくない ■楽しくない

②はっきりした大きさの声で話すこと



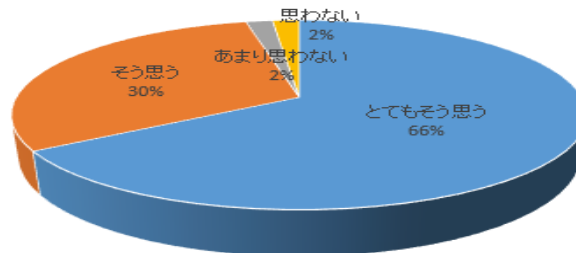
■いつもしている ■だいたいしている ■あまりしていない ■していない

③相手の目を見ながら会話をする



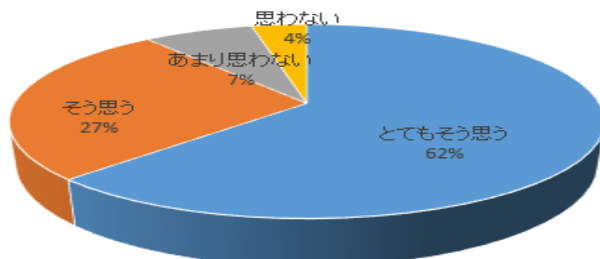
■いつもしている ■だいたいしている ■あまりしていない ■していない

④もっと英語が話せるようになりたいですか？



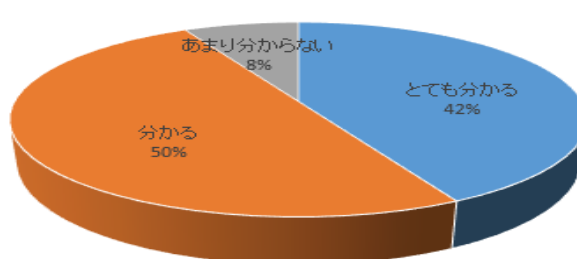
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

⑤外国語科の授業は、好きですか？



■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

⑥外国語科の授業は、分かりますか？



■とても分かる ■分かる ■あまり分からない ■分からない

【考察】

- ① 98%の児童が楽しいと回答しており、楽しみながら外国語を学んでいることが分かる。
- ② 89%の児童がはっきりした大きさの声で話すことと回答しており、相手意識を持って外国語でのコミュニケーションを行っていることが分かる。
- ③ 89%の児童が相手の目を見て会話をしており、外国語で自分の思いを伝えようとしている。
- ④ 96%の児童が英語を話せるようになりたいと回答しており、学ぶ意欲が高まっていることが分かる。
- ⑤ 「外国語が好きか？」という問いに対して「あまり思わない」「思わない」と回答した11%おり、特に高学年で外国語に対して難しさを感じている傾向にある。
- ⑥ 92%の児童が理解できていると感じており、理解度も高いと考えられる。

【保護者・学校関係者】

- ① 中学校の英語教諭が乗り入れ授業をすることで、英語への不安も少しずつなくなってきた。
- ② 中学生が作成した「行きたい外国の紹介」パンフレットを掲示することで、中学校での学習への関心が高まった。また、小学生の作品も中学校に掲示してもらい外国語の学習を通して小中連携にもつながった。
- ③ 低学年も英語でALTを職員室に呼びに来るなど自然に外国語を使えるようになってきた。
- ④ 外国語が身近になり、家庭でも使う機会が増えてきている。

